平成26年2月7日

各 位

上場会社名　株式会社リンコーコーポレーション
代表者　代表取締役社長 坪井 鈴兒
（コード番号　9355 ）
問合せ先責任者　常務取締役 山下 和男
（TEL　025-245-4112）

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年2月7日開催の取締役会において、平成25年5月14日に公表いたしました、平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の通期業績予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,310	540	450	200	7.41
今回修正予想(B)	19,110	650	810	220	8.15
増減額(B-A)	800	110	360	20	
増減率(%)	4.4	20.4	80.0	10.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	19,069	624	624	349	12.94

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,310	420	200	7.41
今回修正予想(B)	15,030	660	270	10.01
増減額(B-A)	720	240	70	
増減率(%)	5.0	57.1	35.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	14,735	530	476	17.68

修正の理由

（連結）

当第3四半期累計期間までの経営成績は、運輸部門や機械販売部門などが堅調に推移した結果、当初計画した売上高を上回っております。また増収に伴い売上総利益が当初計画を上回り、営業利益を押し上げることとなりました。これらのことから通期の売上高と営業利益は当初の予想よりも上回る見通しであります。

経常利益は、平成25年11月1日に公表いたしました「営業外収益の計上及び平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」のとおり、当社において貸倒引当金戻入額を営業外収益で計上したことが大きな要因となり、当初の予想を上回る見通しであります。

当期純利益は、当初の予想よりも若干の増益となる見通しであります。これは、平成25年11月1日に公表いたしました「固定資産の撤去に伴う特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、第4四半期会計期間で連結子会社において固定資産処分損を特別損失で計上する見込みであること、また当社において当期の法人税等の税金費用が増加することが予想されるためであります。

（個別）

当第3四半期累計期間までの経営成績は、連結同様に運輸部門や機械販売部門などが堅調に推移した結果、売上高は当初計画を上回っております。通期におきましても売上高は当初の予想を上回る見通しであります。

経常利益は、平成25年11月1日に公表いたしました「営業外収益の計上及び平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」のとおり、貸倒引当金戻入額を営業外収益で計上したことが大きな要因となり、当初の予想を上回る見通しであります。

当期純利益は、法人税等の税金費用が増加することが予想されるため、若干の増益となる見通しであります。

（注）上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上